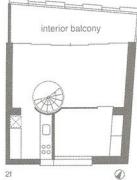
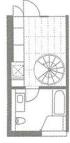


01／緩やかにカーブしたファサード。地階と1階はショップ、2階から上が集合住宅。02／ゆったりしたバスルーム。03／上階(3階)に玄関があり、螺旋階段で下へおりるタイプ。フローリングの床材は南米産のヤババ。04／街路に面したインテリアバルコニー、半透明のパーティションで仕切ることもできる。05／シンプルで使いやすいキッチン。



**IL TEMPO**  
●賃貸  
●設計／矢板久明建築設計研究所  
●所在地／東京都杉並区恵比寿西  
●交通／東急東横線代官山駅徒歩6分  
●構造／鉄筋コンクリート造  
●規模／地下1階、地上4階  
●住戸数／8戸  
●住戸面積／56.00～74.98m<sup>2</sup>  
●賃料／28000円～40000円  
●竣工／2003年3月  
●問い合わせ／パワフルホーム 0467-43-6054



#### OTHER PROJECT → OPERA



室内の延長として使えるインテリアバルコニー(縁側のような空間)があるワンルームタイプの集合住宅。  
●賃貸／戸建／矢板久明建築設計研究所所在地／東京都杉並区南青山1・交通／地下鉄表参道駅徒歩6分・構造／鉄筋コンクリート造・規模／地下1階、地上3階・住戸数／3戸・住戸面積／42.56～55.55m<sup>2</sup>・賃料／26000～33000円・竣工／2002年12月・問い合わせ／パワフルホーム 0467-43-6054

photograph : Hiroyuki Hirai

テラスを設けている。1階のショットばかりも突出出し、しかも道路に沿つて緩やかにカーブしている。矢板久明さんは、「代官山は住宅地とアーバンシヨナブルな街が混在するところなので、居住者一人一人が生活する時間(TEMPO)を大事にして、街を楽しみ、街を演出していかなければいけない」と、まだ「インテリアバルコニー」は事業として、コノネガーデンの温室外でも使える。外と内をつなぐ縁側のようなスペースなどと言ふ。この集合住宅の共用廊下には、かつての共用廊下の陰湿なイメージはない。明るく開放的な共用廊下は街路の延長だ。橋文彦さんの代官山ヒルサイドテラスが長い時間をかけて、代官山をファショナブルな街へ変えつたが、この建物もまた街を変えることになる。



物件名：IL TEMPO

設計者：矢板久明

街に顔を向け  
積極的に参加することで、  
都心居住を楽しむ。

photographs: Hiroyuki Hirai

#### Hisaoaki Yaita

1955年生まれ。'79年明治大学工学部建築学科卒業。'82年東京大学大学院修士課程修了。'82～'93年谷口建築設計研究所。'94年矢板久明建築設計研究所設立。'95年(ケアハウス・リハビリガーデン)で国の国さんしま景観賞、越谷市建築景観賞受賞。'00年(CASA TRIADE)で住宅企画公募賞受賞。(http://www.thehouse.co.jp/arch/yaita.html)



# TITLE

10  
OCT. 2003  
タイトル  
定価 580 yen

都心にフリースタイル住空間、続々誕生!

平成15年10月1日発行(毎月1回1日発行) 第4巻第10号 平成12年11月24日第三種郵便物認可

Number  
special



あなたならどう住む?  
**東京都心、  
空室あり!**

東京・大阪  
有名建築家の集合住宅  
最新36物件

ファッション特集  
*Wrap Yourself in Elegance*  
2003 秋冬  
コレクション